



# 後川

No. 14

令和2年11月13日(金)発行  
四万十市立後川中学校

## 全力での霜月祭 大成功

11月7日(土)の霜月祭には、保護者や地域の皆様、大勢ご参加いただきありがとうございました。生徒たちは、「自分たちが地域のためにできることは何か」をテーマとして、「地域の方に喜んでもらうことをしよう」と1学期から話し合いをしたり、地域の方々に話を聞いたりしながら準備を進めてきました。

1年生は、防災学習と合わせて身近な野草のことを調べ、カラスノエンドウやギシギシなどを使ったおいしいレシピを発表しました。また、『感謝』の花言葉をもつカンパニュラの種をプレゼントし、日頃の感謝の気持ちを届けました。2年生は、地域を巡り改めて発見した地域の美しい風景を写真と書で絵葉書にし、皆さんに手渡しました。また、学校にある年代物の教材や本校の卒業生の先輩たちの美術作品を展示したり、平成9年の運動会のビデオを上映したりと皆様に当時は懐かしんでいただきました。3年生は、1学期に聞いた旧校舎での出来事や沈下橋ができる前の登下校の様子などを自分たちで台本を書き、小道具を作り、当時の生徒や先生を演じる劇を発表しました。役になりきり、台本にはないアドリブも入れながら、楽しそうに演じる3年生に、会場は温かい雰囲気にも包まれたことでした。

霜月祭の取組を通して、子どもたちは地域のよさを再発見し、たくさんの方々が後川中学校で学んだことや昔も今も自分たちを大切に思ってくれていることに感動したようです。

「後川中学校で学んでよかった。地域の方々に感謝を伝えることができた。霜月祭での発表で緊張したけど、楽しかったし、すごく嬉しい気持ちになった」など、全員が全力で取り組み、清々しい充実感を味わうことができました。

当日のご参観をはじめ、子どもたちへの温かい励ましや拍手、ねぎらいのお言葉をありがとうございました。

